よむよむ 1・2・3年生のみなさんへ

なんでもふたつさん

M・S・クラッチ／ぶん
光吉夏弥／やく
K・ビーゼ／え
大日本図書

なんでもふたつさんは、なんでもふたつずつでないと気にいりません。シャツを二枚、ズボンも二本、くつも二足はきますが、おくさんと子どもはひとりずつでした。ある日、息子にそっくりな男の子が近所にひっこしてきて…。

みてるよみてる

マンロー・リーフ／さく
わたなべしげお／やく　復刊ドットコム

こんな子、見たことありますか？何にも片づけない「ちらかしや」、負けるとふくれる「かちたがり」、きらわれものの「ひったくりやろう」、朝になってもおきてこない「なまけもの」…。だれかがいつでもあなたを見ていますよ。

わたし、パリにいったの

たかどのほうこ／作　のら書店

お姉さんのはなちゃんはパリにいったことがあります。そのとき、妹のめめちゃんは、お母さんのおなかの中にいて生まれていませんでした。けれどもふたりでアルバムを見ていると、めめちゃんは、そのときのことをとてもよく知っているのです。

ちびっこ大せんしゅ

シド・ホフ／ぶんとえ　光吉夏弥／やく　大日本図書

ハロルドは、リトル・リーグの選手でしたが、からだが一番小さくて、いつも試合に出られません。でも、シーズンの最後、優勝がかかった試合に出るチャンスがきます。ハロルドは活やくできるのでしょうか？

ふしぎな500のぼうし

ドクター・スース／さく・え
わたなべしげお／やく　偕成社

つるこけももを町へ売りにきたバーソロミューは、王さまの行列にであってぼうしをとりました。でも頭にはまだ、ぼうしがのっています。何回とっても頭にぼうしがのっているので、王さまはおこって、なんとかしてぼうしをとろうとします。

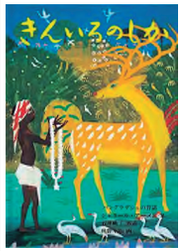
いしになったかりゅうど

大塚勇三／再話　赤羽末吉／画　福音館書店

かりゅうどのハイリブは、助けたしろへびから、けものたちの言葉がわかる宝の玉をもらいます。ある日、鳥たちが「こうずいになるのでにげよう」と話しているのを聞いたハイリブは、村のひとに伝えますが、だれも信じてくれません。

きんいろのしか

ジャラール・アーメド／案 石井桃子／再話
秋野不矩／画 福音館書店



うしおいの男の子ホセンは、王さまに追われているきんいろのしかをにがします。王さまから「しかをつかまえなければいのちはない」といわれて、ホセンはとほうにくれますが、しかをさがす旅にでることにしました。

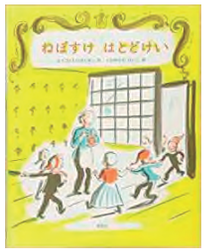
ジョニーのかたやきパン

ルース・ソーヤー／文　ロバート・マックロスキー／絵
こみやゆう／訳　岩波書店

とんがり山のまるた小屋から出ていったお手伝いのジョニー。坂道を歩いていると、せおっていた袋がきれて、中からかたやきパンがとびだしました。パンはうたいながらころがっていきます。ジョニーはころがるパンを追いかけます。

ねぼすけ はとどけい

ルイス・スロボドキン／作
くりやがわけいこ／訳　偕成社



スイスのちいさな村のとけい屋さんには、必ずおくれて鳴く、はとどけいが一つだけありました。ある日、王さまがやってきて、はとどけいをぜんぶ買うといいます。そこで、とけい屋のおじいさんは、おくれるとけいを直すことにしました。